

事務連絡
令和6年1月30日

各 { 都道府県
保健所設置市
特別区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

令和6年能登半島地震におけるがれきの撤去等の作業での感染対策について

令和6年能登半島地震にかかる感染症対策については、「令和6年能登半島地震にかかる感染症予防対策等について」（令和6年1月1日付厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課事務連絡）及び「令和6年能登半島地震における避難所や高齢者施設等でのノロウイルス感染症対策について」（令和6年1月8日付厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課、健康・生活衛生局食品監視安全課連名事務連絡）でお示したところです。

今般、被災地での被災者支援や復旧・復興活動の本格化に当たり、がれきの撤去等の作業に従事する際に特に注意すべき感染症（破傷風、創傷関連皮膚・軟部組織感染症、レジオネラ症等）への対策について、改めて下記及び別添リーフレットのとおり周知しますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

なお、被災地域を含まない地方自治体におかれましても、今後の参考とされますよう本事務連絡を送付します。

記

- ・ マスクの適切な着用を含む咳エチケット及び手指衛生、また体調不良時の活動の中断など、一般的な感染対策を励行すること。
- ・ 創傷を負う可能性がある作業に従事する場合は、事前に破傷風ワクチン（沈降破傷風トキソイド）の接種を検討すること。
- ・ 創傷に由来する破傷風等の感染を防ぐため、長袖・長ズボンの着用に加え、丈夫な手袋や底の厚い靴を着用するなど、肌を露出しないよう注意すること。
- ・ 土ほこりが目や口から入ることがないように、ゴーグル及びマスクを着用し、作業後には手洗いをを行うこと。
- ・ なお、特に粉じんを吸入するおそれのある作業については、防じんマスクを着用すること（取替式または使い捨て式防じんマスク区分2以上（DS2/RS2以上、N95マスク相当）の適切な装着が推奨される。）。

（参考）

- ・ 令和6年能登半島地震に関する感染症関連情報（国立感染症研究所 HP）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/disaster/12445-saigaikiji-2.html>

清掃作業をされる方へ

清掃作業時に 注意してください

①傷口からの感染



- 予防策**
- 丈夫な手袋や底の厚い靴などを着用
 - 長袖など肌の見えない服装を着用

ケガをした場合

傷口を流水で洗浄し、消毒しましょう。

特に深い傷や汚れた傷は破傷風※になる場合があるため、医師に相談をしましょう。

※ 破傷風は傷口に破傷風菌が入り込んでおこる感染症で、医療機関で適切な治療を行わないと死亡することもある病気です。

②土ほこりへの対応

土ほこりが目に入って結膜炎になったり、口から入ってのどや肺に炎症を起こすこともありますので、目や口を保護することが重要です。

- 予防策**
- ゴーグル・マスクを着用
 - 作業後には手洗い

目に異物が入った場合

目を洗浄しても、充血が起きている場合などは医師に相談をしましょう。

被災地での被災者支援や復旧・復興活動に従事される予定の方へ

被災地に感染症を持ち込まない、広げない 感染対策にご協力ください！

ご自身と被災地を守ることに繋がります。最大限のご協力をお願いします。

出発前の 体調管理

出発前に必ずご自身の体調管理を行いましょう

咳が出る、熱があるなど、体調が悪い場合は、無理せず**ボランティア活動等の延期**を検討しましょう。

ワクチンの接種歴を確認しましょう

望ましいと考えられるワクチンについては可能な限り出発前に接種してから向かうことを推奨しています。

ワクチンで予防可能な疾患(VPD)の予防に関する詳細はこちら



被災地での 感染対策

現地での体調管理はご自身で行い、 注意して活動を進めるようにしましょう



咳エチケット

マスク着用、咳き込む時に口を覆うことなど



手指衛生

特に食事前やトイレ後に注意しましょう



- ☑長袖
- ☑長ズボン
- ☑軍手
- ☑足を完全に覆う服装

肌を守る服装

特にがれき撤去等の野外作業を行う際は、肌の露出を少なくし、けがをしないようにしましょう

被災地で使う物品は自分で持ち込むようにしましょう。
ご自身で使用されるマスクは、十分な枚数をご持参ください。
また、携帯用アルコール消毒液なども持参しましょう。

もし現地で 体調が悪く なったら

体調が悪くなった場合は、ボランティアセンター等の活動拠点、またはチームのリーダー、健康管理者などに報告し、被災者との接触を避ける、食品を取り扱わないなど、**第一線を離れるようにしてください。**